

クラス番号	336	担当教員名	横山由香里
		他専修学生受入上限人数	3名
テーマ	当事者の理解と保健医療福祉の支援		

ゼミナール概要

目的、内容、方法等：

【目的】

病いを抱えながら生きる人々やそのご家族、ストレスフルな環境で働く人々、災害等の被害者、大切な人を亡くしたご遺族など、社会には様々な思いで生きている人たちがいます。皆さんの想像を超える経験をされた当事者に学ぶことも多いと思います。当事者の皆様に、困難や葛藤、うれしかった関わり等について教えていただきながら、自らの生き方を考えたり、保健医療福祉分野でどのように貢献できるのかを考えたりすることを目的としています。

【内容、方法】

- ①対象を理解する力を育む：支援に先立ち、対象者を理解しようとする必要があります。文献や現場の様子、当事者の方の声から問題を分析し、整理します。
- ②多職種連携：病とともに生きる人々が生活するうえでどのような専門職がどのように連携しているのか、医療専修の合同企画の中で学んでいきます。
- ③自分なりのテーマを決めて、卒業論文を執筆します。できる限り、みなさん一人一人が「詳しく知りたい」「もっと深く考えてみたい」という問題を取り上げ、卒論を一緒に完成させたいと考えています。

授業計画：

- ・3年生前期は文献を中心に学習します。文献や資料を読み、要約して発表します。
また、医療専修の企画（模擬カンファレンス）にも参加し、多職種連携について学びます。
- ・3年生後期は、前期で学習した基礎知識を基に、各自で学習テーマを設定し計画を立てます。
- ・4年生では卒業論文の執筆と社会福祉士国家試験に向けた準備を行います。
できるだけ前期の間に卒業論文を仕上げ、後期は国家試験対策に力を入れます。

担当教員からのメッセージ

医療福祉の世界は、人々の生きる営みに触れる領域であり、自分の生き方も変わってくるように思います。皆さんと一緒に学びを深めていけたら幸いです。

ゼミの運営はゼミ生を中心に進めていく予定です。スケジュールや方法等は、話し合っ決めていきます。医療福祉の専門職や当事者の方にゲストスピーカーをお願いする、どこかに見学にお邪魔する、など、ゼミ生からの提案を歓迎します。